

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 2 区分
 【発行日】平成 29 年 7 月 27 日 (2017.7.27)

【公開番号】特開 2016-212374 (P2016-212374A)
 【公開日】平成 28 年 12 月 15 日 (2016.12.15)
 【年通号数】公開・登録公報 2016-068
 【出願番号】特願 2015-238293 (P2015-238293)
 【国際特許分類】

G 0 9 B 5/04 (2006.01)

G 0 9 B 19/06 (2006.01)

G 1 0 L 13/02 (2013.01)

G 0 6 F 3/16 (2006.01)

【 F I 】

G 0 9 B 5/04

G 0 9 B 19/06

G 1 0 L 13/02 1 1 0 B

G 1 0 L 13/02 1 1 0 Z

G 0 6 F 3/16 6 1 0

G 0 6 F 3/16 6 9 0

【手続補正書】

【提出日】平成 29 年 6 月 13 日 (2017.6.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 1 2 】

本発明に係る音声出力装置は、音声出力部を制御する制御部を備え、前記制御部は、任意の単語を含むテキストの中からユーザ操作により選ばれた複数の単語に基づいて、文が読み上げられた音声データを記憶している文データベースから、前記選ばれた複数の単語に対応する部分の音声データを取得して、前記音声出力部によって前記取得した音声を出
力させることを特徴としている。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

音声出力部を制御する制御部を備え、

前記制御部は、

任意の単語を含むテキストの中からユーザ操作により選ばれた複数の単語に基づいて、文が読み上げられた音声データを記憶している文データベースから、前記選ばれた複数の単語に対応する部分の音声データを取得して、前記音声出力部によって前記取得した音声
を出力させる

ことを特徴とする音声出力装置。

【請求項 2】

前記制御部は、さらに、

任意の単語を含むテキストの中からユーザ操作により選ばれた１つの単語に基づいて、見出し語と、当該見出し語の音声データとを関連付けて記憶している単語データベースから、前記選ばれた１つの単語に対応する見出し語の音声データを取得して、前記音声出力部によって前記取得した音声を出力させる
ことを特徴とする請求項１に記載の音声出力装置。

【請求項３】

前記制御部は、
前記テキストの中からユーザ操作により複数の単語が選ばれた場合、前記文データベースから、前記選ばれた複数の単語に対応する部分の音声データを取得して、前記音声出力部によって前記取得した音声を出力させる一方で、
前記テキストの中からユーザ操作により１つの単語が選ばれた場合、前記単語データベースから、前記選ばれた１つの単語に対応する見出し語の音声データを取得して、前記音声出力部によって前記取得した音声を出力させる
ことを特徴とする請求項２に記載の音声出力装置。

【請求項４】

音声出力部を制御する制御部を備え、
前記制御部は、
任意の単語を含むテキストの中からユーザ操作により選ばれた複数の単語に基づいて、文が読み上げられた音声データを記憶している文データベースから、前記選ばれた複数の単語に対応する部分の音声データを取得して、前記音声出力部によって前記取得した音声を出力させ、且つ、
任意の単語を含むテキストの中からユーザ操作により選ばれた１つの単語に基づいて、見出し語と、当該見出し語の音声データとを関連付けて記憶している単語データベースから、前記選ばれた１つの単語に対応する見出し語の音声データを取得して、前記音声出力部によって前記取得した音声を出力させ、さらに、
前記テキストの中からユーザ操作により複数の単語が選ばれた場合、前記文データベースから、前記選ばれた複数の単語に対応する部分の音声データを取得して、前記音声出力部によって前記取得した音声を出力させる一方で、
前記テキストの中からユーザ操作により１つの単語が選ばれた場合、前記単語データベースから、前記選ばれた１つの単語に対応する見出し語の音声データを取得して、前記音声出力部によって前記取得した音声を出力させる
ことを特徴とする音声出力装置。

【請求項５】

前記制御部は、
前記テキストの中からユーザ操作により選ばれた単語の数が複数であり、かつ、前記単語データベースに該当する見出し語がある場合は、前記選ばれた複数の単語に対応する見出し語の音声データを、前記単語データベースから取得して前記音声出力部によって出力させる
ことを特徴とする請求項２ないし請求項４の何れか１項に記載の音声出力装置。

【請求項６】

前記単語データベースは、１つの単語を見出し語とした第１の辞書データと、複数の単語を見出し語とした第２の辞書データとを有する
ことを特徴とする請求項２ないし請求項５の何れか１項に記載の音声出力装置。

【請求項７】

前記制御部は、
前記テキストの中からユーザ操作により選ばれた単語の数が複数であり、かつ、前記単語データベースに該当する見出し語がない場合は、前記選ばれた複数の単語に対応する部分の音声データを、前記文データベースから取得して前記音声出力部によって出力させる
ことを特徴とする請求項２ないし請求項６の何れか１項に記載の音声出力装置。

【請求項８】

前記文データベースは、前記単語データベースに記憶された見出し語を含む例文と、当該例文が読み上げられた音声データとを記憶して、

前記制御部は、

前記テキストの中からユーザ操作により選ばれた単語の数が複数であり、かつ、前記単語データベースに該当する見出し語がない場合は、前記選ばれた複数の単語を含む例文の中から当該複数の単語に対応する部分の音声データを、前記文データベースから取得して前記音声出力部によって出力させる、

ことを特徴とする請求項 7 に記載の音声出力装置。

【請求項 9】

前記テキストの中から単語を選ぶ前記ユーザ操作は、

画像読み取り手段を移動させているときに前記画像読み取り手段によって画像を読み取らせて、前記画像に含まれる文字を文字認識手段により認識させることで、前記選ばれる複数の単語を特定する操作である、

ことを特徴とする請求項 1 ないし請求項 8 の何れか 1 項に記載の音声出力装置。

【請求項 10】

前記テキストの中から単語を選ぶ前記ユーザ操作は、

画像読み取り手段を移動させているときに前記画像読み取り手段によって画像を読み取らせて、前記画像に含まれる文字を文字認識手段により認識させることで、前記選ばれる複数の単語を特定する操作であり、

タッチパネル付き表示部にテキストが表示されているときに前記タッチパネル付き表示部の前記テキストが表示されている部分をユーザがタッチして、前記選ばれる複数の単語を特定する操作である、

ことを特徴とする請求項 1 ないし請求項 8 の何れか 1 項に記載の音声出力装置。

【請求項 11】

前記制御部は、

任意の単語を含むテキストの中からユーザ操作により選ばれた連続する複数の単語に基づいて、文が読み上げられた音声データを記憶している文データベースから、前記選ばれた複数の単語に対応する部分の連続する音声データを取得して、前記音声出力部によって前記取得した音声出力させる

ことを特徴とする請求項 1 ないし請求項 10 の何れか 1 項に記載の音声出力装置。

【請求項 12】

音声出力部を制御する制御部を備える音声出力装置によって実行される音声出力方法であって、

任意の単語を含むテキストの中からユーザ操作により選ばれた複数の単語に基づいて、文が読み上げられた音声データを記憶している文データベースから、前記選ばれた複数の単語に対応する部分の音声データを取得して、前記音声出力部によって前記取得した音声出力させる

ことを特徴とする音声出力方法。

【請求項 13】

音声出力装置のコンピュータを制御するためのプログラムであって、

前記コンピュータを、

任意の単語を含むテキストの中からユーザ操作により選ばれた複数の単語に基づいて、文が読み上げられた音声データを記憶している文データベースから、前記選ばれた複数の単語に対応する部分の音声データを取得して、前記音声出力装置が備える音声出力部によって前記取得した音声出力させる手段

として機能させるためのコンピュータ読み込み可能なプログラム。